

第 89 号



発行 米原市伊吹老ク連
 編集 米原市伊吹老ク連
 広報委員 米原市伊吹老ク連
 事務局 米原市伊吹老ク連
 TEL (0749) 58-1634

新年度にあたって



伊吹老ク連会長 松井 重廣

木々の緑も日毎に色濃くなつて参りました。会員の皆様には益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は伊吹老ク連の活動に對しまして格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

皆さんもご承知のように、去る四月十四日、午後九時二十六分頃、夜の九州、熊本を複数の激しい揺れがございました。

熊本県益城町では震度七の地震を観測し、九州中部を中心に建物が倒壊したり、道路の陥没、停電、熊本城の石垣も崩壊など甚大なる被害があり、亡くなられた方々も四十数名と発表されています。

私達が住んでいる地域では、今まで大きな災害もなく、日頃から幸せを感じて暮らしてきました。

日本全国には、活断層が二〇〇〇以上あり、いつ何処で大地震が起きても不思議ではなく、日頃から防災

意識を常に持たなければ対応できないと思つています。私達は被災地の日でも早い復興をお祈りするばかりです。

私も昨年度より引き続き再度会長に推挙頂きました。長年、老ク連の役員をやつてきました交代時期と考えていましたが、そうも

いかず、最終的には役員諸氏の温かいお気持ちを考え、お受けする決心をいたしました。

私にどこまで出来るか不安はありますが、会員の皆様、役員の方々のご支援とご協力をいただき乍ら、頑張つて行こうと思つています。

伊吹老ク連は、新しい年度に入り、本部役員も二名の新しい常任理事を迎え、四月六日には企画部会、十三日に第一回理事会を開催し、協議事項も幾つかありましたが、出席者の皆様の御理解を得ることができました。

私達伊吹老ク連の仲間、今日まで「健康・友愛・奉仕」

の三大運動を柱に各種の事業に取り組んできました。

困つた時には素直に助けを求め、力になれる人が手を差し伸べる住民の自助努力と貢献で地域を活性化し、「人の役に立ちたい」という気持ちが多く心の底にあるからに違いないと思つてます。

本年もいい仲間づくりと、よりよい老人クラブづくりを目指したいと思つていますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



村木 天の川桜並木



理事会・高脚会議テーブル導入

老ク連又タート!

老ク連本部役員

(敬称略)

研 修 部				企 画 部										監 事	顧 問	副 会 長										
相談役	副会長	会長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長			部長	部長	部長	顧問	副会長	会長					
久保稔江	松井重廣	堀江信夫	高橋直文	山本寛助	小泉老ク	弥高老ク	上野西老ク	副会長	相談役	宮川昌子	筒井良子	森幾久子	堀 幸子	瀧上勝利	児玉正昭	筒井正信	堀澤俊行	長尾龍秀	室谷市郎	久保稔江	松井重廣	中村隆法	副会長	顧問	副会長	会長
久保稔江	松井重廣	堀江信夫	高橋直文	山本寛助	小泉老ク	弥高老ク	上野西老ク	副会長	相談役	宮川昌子	筒井良子	森幾久子	堀 幸子	瀧上勝利	児玉正昭	筒井正信	堀澤俊行	長尾龍秀	室谷市郎	久保稔江	松井重廣	中村隆法	副会長	顧問	副会長	会長

創造推進員	広 報		女 性 部		保 体 部										福 祉 部												
	高橋兵太	委員長	副委員長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長
高橋兵太	委員長	副委員長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長
高橋兵太	委員長	副委員長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長

計 画

月	日	曜	行 事 内 容 等	場 所
10	18	火	A 秋季GG大会	第1G. 県立運動場
	27	木	A 米原市高齢者研修会	ルッチプラザ
11	1	火	A 保体部会	老ク連事務所
	9	水	A ゲートゴルフ大会	第1グラウンド
	10	木	ゲートゴルフ大会(予備日)	〃
	17	木	A 寿ふれあい広場	ジョイいぶき
	21	月	A 友愛訪問品配布準備	老ク連事務所
	22	火	A 友愛訪問品配布	〃
	25	金	AP 第55回滋賀県老人クラブ大会	県米原産産会館
12	6	火	A 第3回理事会	老ク連事務所
	15	木	A 友愛情報交換・女性部研修	〃
1	未定	A	子ども園餅つき交流会	認定子ども園

月	日	曜	行 事 内 容 等	場 所
2	15	水	A 保体部会	老ク連事務所
	16	木	A 市老ク連第3回理事会	山東老ク連(三島)
	17	金	A 広報委員会(割付)	老ク連事務所
	22	水	AP 冬季GB大会(開会式・1日目)	すばーくいぶき
	23	木	〃 (2日目)	〃
	24	金	〃 (3日目閉会式)	〃
	28	火	AP 県高齢者支援活動研修会	県老ク連(草津市)
3	1	水	AP 第46回囲碁大会	ジョイいぶき
	3	金	AP スマイルボウリング大会	山麓総合体育館
	9	木	A 広報委員会(校正)	老ク連事務所
	16	木	A 企画部会	〃
	22	水	A 第4回理事会	〃
	30	木	A 老ク連会計監査	〃

*Aは午前、Pは午後、APは終日を示す。

平成 28 年度 伊吹

単位老ク役員・会員数

平成 28 年 4 月 1 日現在 (敬称略)

単ク名	会 長	副会長	女性代表	友愛担当	男	女	計
甲津原	岡部 為義	草野 丈治	西川 香子	川瀬さだの	13	23	36
上板並	伊賀並 功	小杉 長男	伊賀並 香	室谷かずよ	22	22	44
下板並	長谷 善行	高月 弘	草野美智子	筒井 俊子	5	14	19
大久保	堀 正一	立澤 守	堀 静子	高田 君江	31	33	64
小 泉	山本 寛助	—	山本 初栄	同 左	4	6	10
伊 吹	伊富貴忠司	伊富貴鉄雄	伊富貴壽美子	伊富貴節子	60	77	137
上野東	吉田 稔	清水 利次	吉川 淳子	森田千代子	44	52	96
上野西	堀江 信夫	堀江 芳美	瀧澤久美子	興津 ヒロ	54	61	115
弥 高	高橋 直文	藤敦 善弥	柳川三千代	福田 悦子	30	32	62
春 照	田中 正紀	伊藤 一司 大野 龍天	福永 映子	三原 君子	63	83	146
高 番	嶋田 正昭	笹木 正之	荒木 孝子	近藤 かづ	33	34	67
杉 澤	安田 良輔	稲村 邦夫	西川 末美	丸本 敏子	31	46	77
村 木	北野 和男	角川 誠逸	日時登美子	中西 陽子	30	43	73
大清水	児玉 慶勝	多賀健之輔	尾木 文子	児玉美智子	23	27	50
藤 川	暖水 利章	藤居 一男	尾崎 秀子	小寺 君江	27	37	64
寺・上	瀧上 勝利	三宅 元夫	瀧上 静子	同 左	12	13	25
計	—	—	—	—	482	603	1,085

事

業

月	日	曜	行 事 内 容 等	場 所
4	6	水	A 企画部会・広報委員会	老ク連事務所
	13	水	A 第 1 回 理事会	〃
	20	水	AP 市町老ク連担当者会議	県老ク連(草津市)
	22	金	AP 女性部友愛担当者合同会議	老ク連事務所
	25	月	AP 市老ク連第 1 回理事会	山東老ク連(三島)
5	2	月	A 広報委員会(割付)	老ク連事務所
	16	月	A 〃 (校正)	〃
	19	木	A 保体部会	〃
6	2	木	AP 初夏複合スポーツ大会	第 1 グラウンド
	3	金	〃 (予備日)	〃
	16	木	A 保体部会	老ク連事務所
	24	金	AP 夏季 GB 大会	すばーくいぶき
7	7	木	AP 創造推進員等研修会	県老ク連(草津市)
	28	木	女性代表者会議	〃

月	日	曜	行 事 内 容 等	場 所
8	2	火	AP 第45回囲碁大会	ジョイいぶき
	5	金	A 企画部会	老ク連事務所
	8	月	AP 市老ク連第 2 回理事会	山東老ク連(三島)
	10	水	A 研修部会	老ク連事務所
	12	金	A 第 2 回理事会	〃
	20	土	A 環境美化奉仕作業	各小中園
	21	日	A 〃	〃
9	1	木	A 市スポーツ大会審判打合会	山東老ク連(三島)
	16	金	A 保体部会	老ク連事務所
	27	火	AP 市高齢者スポーツ大会	長浜ドーム
	30	金	A 研修部会	老ク連事務所
10	5	水	AP 自転車競技大会	守山市体育館
	6	木	AP 老ク連県外研修(1日目)	山梨・富士山満喫 と下部温泉の旅
	7	金	〃 (2日目)	

本部役員副会長を辞して



井吹 勲

野山の緑も一段と色濃く晴れた日は初夏を予感させる季節と成りました。會員の皆様様に於かれましては、如何お過ごしでしょうか、

日本の春を彩る桜のたよりが、北上の最中、またしても、今度は九州熊本を震源に、大規模地震発生により、多くの方々が犠牲と成られました事に對し、衷心よりお悔みを申します。また、怪我をされた方、多くの家屋倒壊等の甚大な被害を蒙られ事に對し心からお見舞いを申します。

私事では有りますが、この度三月三十一日をもって老ク連本部副会長を退任する事と致しました。平成二十二年に常任理事の依頼を受け非才の私ですが、微力乍ら三月三十一日までの六年間席を預からせて頂き、その間研修部副部長、企画部長、二十六年度より副会

長の重責を拜命され二年間務めさせて頂きました。在任中は本部役員各位また歴代単ク会長様始め會員の皆様方には、大変お世話に成り有難う御座いました。元より地域との交流が無かつた自分にとって、今日までの老ク連活動を通し多くの方と、係わる事が出来た事は掛け替えの無い財産と成りました。一時期健康不安も有りましたが、自己の健康管理を測り乍ら、今日までのご縁を大切に、一會員として、今後も活動に参加協力させて頂きたいと思ひます。

愈々新体制の元、二十八年度事業をスタートされました。「健康・友愛・奉仕」を理念に、今後共益々伊吹老ク連の、発展と役員相互のご活躍をご祈念申し上げ退任の挨拶とさせて頂きます。



老ク連副会長就任挨拶



中村 隆法

今年の冬は、積雪も少なく、過ごしやすい冬でした。桜もあつという間に咲き、散つて行きました。と思つていらっしゃるうちに、熊本で大地震が発生し、現在も収束の様子を見せていません。今のところ「頑張つて」というしかないようです。犠牲者も多数出ています。心よりお悔やみ申し上げます。

さて、老ク連諸事業にご尽力頂いた前副会長井吹勲さんが、三月末日をもって勇退されました。長年の老ク連発展、各事業へのご尽力ありがとうございます。井吹勲さんの後任として、四月から副会長の席に着くことになりました。

会長始め本部理事の皆様、各単クの会長様のご協力を頂きながら、重責を努めさせて頂きます。

思えば、昨年の今頃、この広報誌年輪に「常任理事

就任にあたり」として寄稿させて頂きました。当時は、老ク連の三大目標が「健康・友愛・奉仕」であることも知らず、「健康で何事も楽しく」なんてことを書いていました。今になって思えば、友愛と奉仕が、抜けていますが的外れではなかつたかと少し安心しています。

本年度も三大目標「健康・友愛・奉仕」を念頭に各活動を推進し、會員の皆様が進んで参加して頂けるように企画して行きたいと思ひます。會員各位のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

老ク連常任理事就任挨拶
毎日をにこやかに自然体で

女性部 副部長
堀 幸子



堀 幸子

伊吹の山々が芽吹き日に日

に美しくなつてまいりました。春は、万物が息吹く時、毎日が穏やかで健康に暮らせる事が年齢を重ねることに感じる年になつてきました。

九州での大地震で多くの方々が亡くなられ、家を無くされた方など報道を聞く時とても他人ごとではありませんが、謹んでお悔やみ申し上げます。謹んで早く復興してください。このようにことが起こるかわからない人生です。

こうした事態が起こつたとき一番の支えは人と人の助け合いです。地域の方々に、もし災害が起こつた時こそ行動と心の支えが大切だと感じました。

今回、伊吹老ク連の女性部副部長の重責を浅学非才な私がお引き受けさせて頂いた事で、事になり、皆様の足手まといになると思ひますが、自分ができる範囲で頑張らせていただきます。就任期間毎日をにこやかに自然体で活動させて頂いただこうと思つています。皆様のお力添えで無事に一年が過ぎますようによりよくお願いいたします。

老ク連常任理事就任挨拶

心豊かに生きる



保体部 副部長 堀澤 俊行

この度、推挙を受け、老ク連の常任理事を務めることになりました。

経験も浅く、もとより非才の身には重く感じられる職責ですが、会員の皆様方のご支援をいただいで、微力ではあります。職務に専心努力して参りたく存じます。御指導ご協力の程、どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、日本はこれから超高齢化社会に入り、高齢期をどのように過ごすかということには私達にとつてとても大きな問題になっていきます。みんな元気で、楽しく過ごせるようにという願いは万人共通ですが、なかなか思い通りにならないのも現実です。

江戸時代の儒学者、具原益軒によつて書かれた「養生訓」の一節このような言葉があります。「心は身の主なり。しづ

かにして安からしむべし。身は心の奴なり。うごかして勞せしむべし。」

意味は「心は身体の主である。心を静かにして平安にすると身体も良い。身体は心のありようで生き生きと働いてくれるから身も大切にせよ」というところでしょうか。

超高齢化社会においても、『心豊かに生きる』ことの大切さを具原益軒は教えていてくれているのだと思います。

先人に学びながら、「心の豊かさ」を大切に取り組んでゆきたいと思ひますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。



単ク会長をお受けして

伊吹親和会会長を受けて



伊富貴 忠司

風薫る五月の空に、麦の穂波が爽やかに輝き、田面には早苗が風になびく頃となりました。この景観は昔と変わらなず、農作業を終えた一服の喜びと安ど感を覚えるのは私だけでしょうか、五穀豊穰を祈るばかりです。

本年度の親和会の会長の重責に任命され、改めて老いを感じつつ諸先輩のご指導を仰ぎながら努めさせて頂く所存でございますので、どうぞ宜しくお願い致します。

伊吹区の高齢化率と同じく会員さんは13余りが加入されており、区の最大の組織です。

会員老若すべてが同一行動をすることは困難ですが、体力、気力、趣味、話仲間、飲み仲間、多様な世代に合わせた活動が出来るよう心掛けていきたいと考えています。

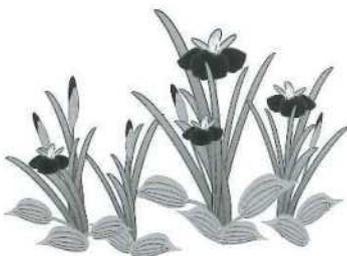
さて、震災は忘れたころに……。とか、地震、雷、火事……。近年日本列島は至る所で大地震が起きています。他人事ではなく、まずは自らが日頃の準備や備えをすることが大事ですが、お互いの助け合いが一番肝心です。普段の生活や、活動の中での助け合い、和やかに仲良く、競うことなく行事活動や運動に参加し、楽しむものではありませんか。

最近の「付き合い」関係は、著しく変化しています。冠婚葬祭、年忌法要など、かつては生活改善として食事の簡素化が進みました。今は、核家族化で同居しない、跡取りが居ない等、かつてのしきたりや付き合い方が分からなくなり、簡略化され、親戚や隣組付き合いが減る一方です。「隣は何をする人やら……」

風に、何人家族やら、どこに

働きに行かれていたのやら、住まいやら、いつ嫁がれたのやら……。そのうちにいつ亡くなられたかも分からなくなってしまう気がします。やむを得ないとも思いつつ、寂しい限りですね。

こんなご時世にこそ、村の若者が働けるような場所を造り出し、住みよい・住んでいれることが誇れるような村にすることも、私も親和会の役割でもあると思ひます。どうかこの一年間、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



老いを迎え、単ク会長をお受けして思うこと



高番老ク会長

嶋田 正昭

この度、高番地区の老人クラブ会長を承り、いささか健康に不安を感じつつも、過疎化と少子高齢の地域にあつて、「健康づくりと相互親睦で繋がる笑顔」をモットーに、高齢者が地区で果たすべき役割を会員の皆様と共に考え、重責を努めて参りたいと思っております。

今日まで、戦争という悲惨さを知らずして育ち暮らし、既に七十有余年が走馬燈のごとく過ぎ去り、思えば人生行脚も遠くへ来たものだと思っておりますが、厳しい時代を生き抜いた先代の両親や祖父母の時代からすれば、現代社会に生きる我々の年齢は、まさに永く平和を享受して、科学文明発達の中で飽食生活を謳歌して来ました。

一方、近年では高齢社会の進行に伴い、世間では人々

の心に「すきま風」が吹き寄せ、「利己主義」がはびこる事件・事故が多発して、住まいはもとより若い人々の心にもで施錠が必要な時代になつて来ております。

高番老人クラブは、会員数が七十名前後で推移しており、組織への加入と活動への参加は個人の自由意思であり、強制出来るもので

単ク会長に選ばれて



大清水老ク会長

児玉 慶勝

年寄りには根気がよいと良く耳にしたものです。しかしこの年になつて自分の事を考えてみると決して良いとは思えない。これは嘘ではないかと思うくらい根気

がない、会員の皆様はどうですか一度自己診断してみませんか。一時間か長くて二時間手を止め家に帰るか場所や仕事を変えるかの毎日、そう

かと言つて一日中家の中にいることもまたまた退屈。ナガラ族と言う言葉があります。ナガラ族と言う言葉があまりに聞こえなく何となく聞きながら時には鼻歌を歌い時には小声でクスツと笑つたり。いつも一人なので誰に気兼ねすることなく一日を過ごしている。妻は障害者で外へは殆ど出られない家のなかを這いながら家事はほぼこなして呉れているのでこのような毎日を送ることが出来る。ときどき大きな音がするとヒヤッとして胸を撫で下ろすこと再三、このところ多くなつているので一寸心配、いつまで今の生活が続けられるのかと思ひます。

さて独り言はこれくらいにし、過日の定例総会において、またまた会長に選ばれてしまいました。断つても断りきれぬものでもなく引き受けることになりました。今回で二度目その間副会長もと当選確率も年々上がつてきています。私の場合まだ少ない方かもしれない

のがクラブの現状です。平均年齢は八十一・五歳、若返り策もなかなか実現難しく世が世代交代過渡期なら老人クラブもその類を免れないのでしよう。今はただ辛抱の時期かもしれない。本部事業への参加も年々減少している現在、会員増加の妙案を考えなければと思ひます。皆さんのお知恵拝借、御指導のほどよろしくお願ひいたします。

楽しい一年であれば

藤川老ク会長

暖水 利章



この度、年齢の順とはいえ、仕事優先で活動するには少々つらいと思ひながら会長をお受けさせて頂くことになりました。皆様のご協力を頂き一年間、頑張りたいと思ひます。楽しい一年であつたと思へる会でありたい。

老ク連各部長 事業紹介

各種スポーツ大会に参加を



保体部長

筒井 正信

新緑の候となり一年を通して過ごしやす季節となってきました。会員の皆様にはお元気で過おすごしの事とお慶び申し上げます。

さて、前年度に引き続き保体部を担当することになりました。皆様の御指導とご協力を頂き、一年間頑張つていこうと思つています。ところで、どうぞ宜しくお願いいたします。保体部の年度初めは六月開催予定の初夏スポーツ大会です。内容はペタンク、輪投げ、グラウンドゴルフです。又、下旬には、ゲートボール大会が予定されています。暑い七月八月を避け九月に入りますと米原市高齢者スポーツ大会が長浜ドームにて開催されます。十月は秋季グラウンドゴルフ大会、十一月はゲートゴルフ大会を予

定、前年度は雨のため中止になりましたが本年度は予備日を設けました。

二月はゲートボール大会を予定、今までは四日間連

続でしたが今年度から三日間に変更しました。三月はスマイルボウリングで一年を締めくくることになります。どのスポーツをとつても楽しく私達には適当な運動と思えます。会員多数のご参加よろしく願います。

高齢者の輪を広げよう



研修部長

児玉 正昭

満開の桜とともに、新年度がスタートしました。花から若葉の緑と自然の豊かさに恵まれた古里の良い所だと思つて。

しかしその反面、東日本大震災発生から五年目を迎える復興も途中の中、九州に痛ましい地震が発生しました。心からお見舞とご冥福をお祈り申し上げます。会員の皆さんお変わりありませんか、昨年は皆さんの

すべきと考えます。

今年も昨年を引き続いて、研修部を担当することになりました。今までに勝るご支援ご協力をお願い致します。研修部としては、昨年と同様の計画に過ぎませんが、特に皆様にお願ひしたいのが県外研修一泊二日の旅行です。実施日は、十月六日・七日、行先は、山梨・富士山満喫と下部温泉の旅、二日目は山梨県立リニア見学センター、河口湖(昼食)、石原水産(まぐろ解体ショー)等、主な所を紹介しました。この計画については四月の理事会で承認を頂きました。旅行は交流と親睦をはかる唯一の機会でもあります。また、旅では異なった文化や人々と出会う機会もありお互いに共感し、理解を深めることもあります。そして夜の宴会も楽しみがいっぱいです。各単クの会長さんには仲間を誘い合つて多くの方々の参加を期待し楽しみにして

ご支援ご協力を頂き予定通り事業も実施することが出来ました。ここに厚くお礼を申し上げます。近年会員数も減少の傾向にあります。高齢者こそ地域の主役になるべきとも考えられます。また地域の陰として老人力が発揮できる場所でもあり、豊富な経験と知識を持った、高齢者のパワーを生かすことに挑戦

います。

色々皆さんにはお願いばかりですが、何時も皆さんに支えられて今年も予定通り進めたいと思います。ご協力の程よろしくお願ひ致します。

福祉部長を受けて



瀧上 勝利

めつきり春らしくなつて来ましたが、老ク連会員の皆様にはお元気で過ごしの事と思ひます。昨年に引き続き福祉部長を引き受けることになりました。もとより非力ではありますが、私なりに頑張りますので、皆様のご指導とご支援をよろしくお願ひ致します。

さて、八月の草刈りなど奉仕作業、十一月の友愛訪問認定こども園餅つき交流会など予定していますのでよろしくお願ひ致します。

健康であつてこそ

当たり前のことができる幸福



女性部長

筒井 良子

月日の経つのは早いもので、桜前線も終わりを告げ早くも青葉、若葉の新緑の季節がやってきました。四季の移ろいは本当に早いものです。

自然は本当に雄大で美しいものだと思つていた矢先、また熊本で震度六強を観測した地震があり、家屋の倒壊などで多くの方が亡くなられ、余震も断続的に続いているとのこと、本当にお気の毒だと思つて一方で何もすることが出来ず、大自らの脅威を改めて感じました。被災地の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。さて、会員の皆様には、日々ご清祥でお過ごしのお喜び申し上げます。この度私のような未熟者が女性部長という大役を仰せつかり何もわからないままにお受

けて、任務を全うしていただけるかどうか不安でいっぱいですが、役員、会員皆様方のご指導を頂き、微力な

社協からの男性のための

生き生き料理教室のご案内

新緑のさわやかな季節となりましたが、会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。さて、今回は米原市社会福祉協議会から、市内で開催されている「男性のためのいきいき料理教室」についてご紹介いたします。

昨今、少子高齢化が進行する中、米原市内においても、男性のひとり暮らし高齢者が多く見られるようになります。そのような方々からは、「今まであまり料理をしてこなかったので、調理方法がわからない。一

から一生懸命努めさせて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。何事も健康であつてこそ当たり前の事が出来るということが、一番の幸福です。そして人との繋がりや和も大切に感謝の心を忘れず笑顔で頑張つて参りたいと思ひます。どうか皆様方のご協力よろしくお願い致します。

人での食事が増え、どうしても栄養バランスが偏りがちだ。」という声も聞かれます。

そこで、「男性のためのいきいき料理教室」では、男性の高齢者を対象に、調理技術の習得とともに、調理や会食を通しての交流の機会とするために、各単位

老人クラブ、健康推進員会、社会福祉協議会の共催で実施しています。主に、各単位老人クラブの男性が集い、健康推進員の説明のもとで調理を進め、会食していた

だきます。

平成二十七年度は、市内十三自治会で、延べ十六回実施され、いずれの自治会においても大変好評をいただいています。伊吹地域では、村木老人クラブにて平成二十六年から二年続けて実施いただいております。平成二十八年度も引き続き実施したいというお声もいただいております。今後も伊吹地域での開催を増やしていきたいと考えています。

各単位老人クラブの皆様におかれましては、「男性のためのいきいき料理教室」の開催についてご検討いただきませうよろしくお願ひいたします。

申込・お問い合わせは米原市社会福祉協議会伊吹活動センターへお願いします。(電話 五八一七七七〇)



編集後記

野山には、新緑の清々しい好季節となつて参りました。会員の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

新年度を迎え、役員紹介、沢山の事業計画、退任役員、新理事、各部長方々の挨拶、平成二十八年度、年輪八十九号の発刊とさせて頂きました。年二回の年輪によつて、老く連の活動状況がわかり、又、単クの会長様始め、会員皆様方の情報交換になれば幸いです。

今年一年間、役員一同頑張つて参ります。会員皆様方のご支援、御協力の程お願い申し上げます。

皆様からのご投稿を、心よりお待ちしております。後記とさせて頂きます。

久保稔江